

ANDERSEN GROUP

2022年2月15日
株式会社アンデルセン・パン生活文化研究所

アンデルセングループ 2022 年度事業体制に関するお知らせ

株式会社アンデルセン・パン生活文化研究所(本社:広島市中区、代表取締役社長:沼田 二郎)は、アンデルセングループの2022年度(2022年4月～)体制について、下記の通りお知らせいたします。

1. 2022年度の体制について

アンデルセングループは、2003年4月にグループ内の事業を分社化し、持ち株会社制を導入することで、各事業を小さな単位に分け、よりお客様に近い活動、自立した経営を進めてまいりました。

2022年度は、グループの総合力の発揮ならびにブランド価値向上を目的とした、事業会社の再編を実施いたします。これにより営業系事業会社は、株式会社アンデルセンと株式会社タカキベーカリーの2社体制となります。

持ち株会社である株式会社アンデルセン・パン生活文化研究所によるグループ全体の統括体制をより強化します。価値のあるベーカリーとしてお客様のお役に立てるよう、ブランド経営戦略立案機能を強化するとともに、パンのあるライフスタイル研究の機能強化、サステナブル活動を進めてまいります。

ポイント

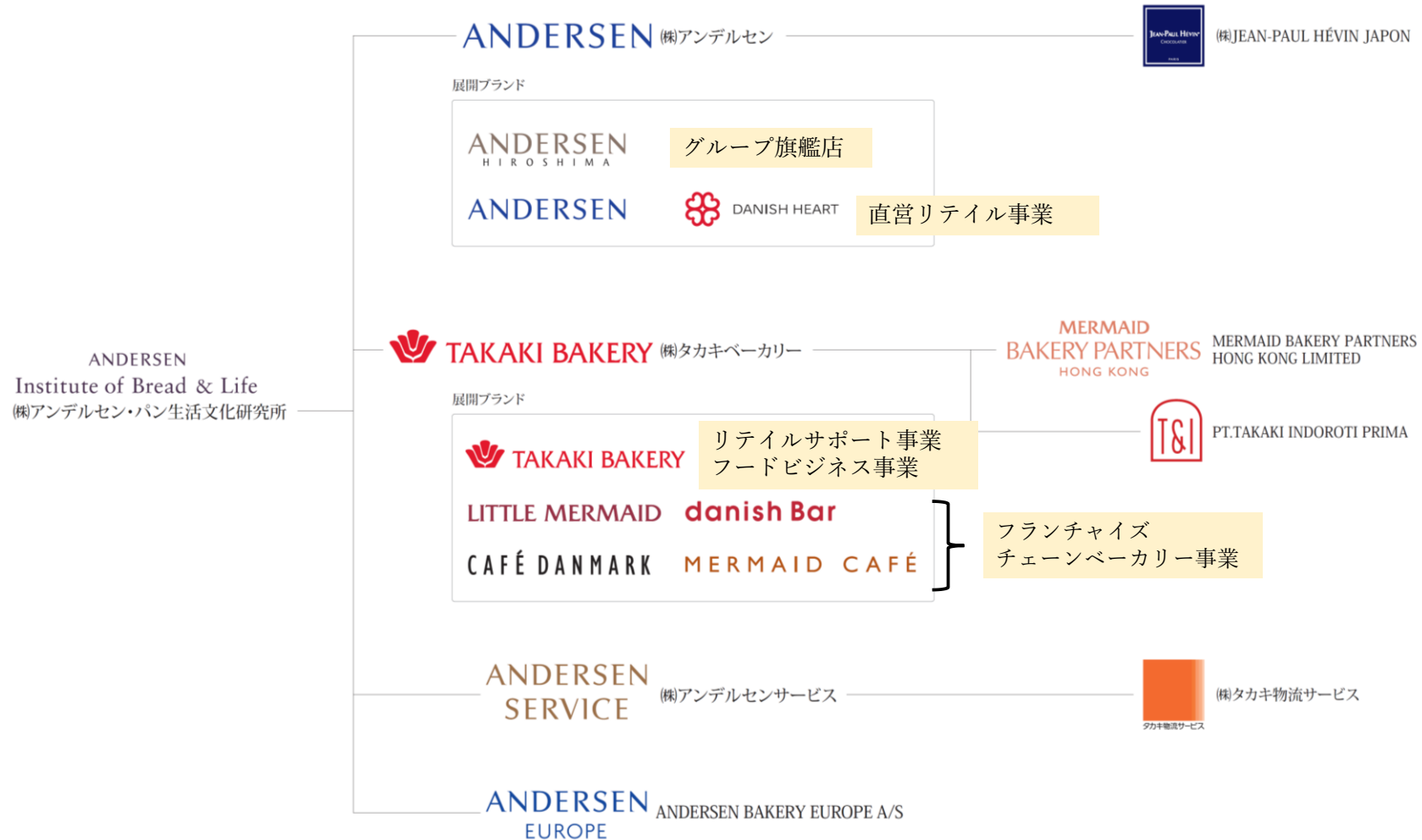
- 1) 持ち株会社である株式会社アンデルセン・パン生活文化研究所によるグループ統括体制の強化
 - ・事業会社社長で構成していた役員構成を見直すとともに社外取締役を配置します。
 - ・新たにリテイル・ブランド向上担当の役員を選任し、各ブランドの役割と方向性を明確にして価値向上を図っていき、ブランド戦略立案機能を強化します。
 - ・生活研究室でのパンのあるライフスタイル研究の機能を強化します。
- 2) 旗艦店である広島アンデルセンを核としたアンデルセングループ各ブランドの強化
 - ・広島アンデルセンの役割を再確認します。
 - ・アンデルセングループの旗艦店である広島アンデルセンを核としたアンデルセンブランドの再構築をはじめ、リトルマーメイドなどリテイル各ブランドの戦略立案機能を強化します。
- 3) 事業会社の再編によるグループ内連携の強化
 - ・株式会社タカキベーカリーを存続会社とし、株式会社マーメイドベーカリーパートナーズ、株式会社タカキリテイルオペレーションを吸収合併します。

本件に関するお問い合わせは
(株)アンデルセン・パン生活文化研究所 広報室まで
TEL:082-240-9409
〒730-0045 広島市中区鶴見町 2-19 ルーテル平和大通りビル

ANDERSEN GROUP

<資料>

2022年度アンデルセングループ グループ構成図（2022年4月～）



※事業形態に基づくグループ構成図であり、出資形態とは異なります。